

2026年12月期 上半期 決算説明資料

株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント

2026年8月12日

2026年12月期 上半期 JACグループ実績

売上高は前年同期比11.0%増、経常利益は14.3%増、当期純利益は14.4%増で、中東情勢等が影響し年初計画は下回ったものの、いずれも過去最高。

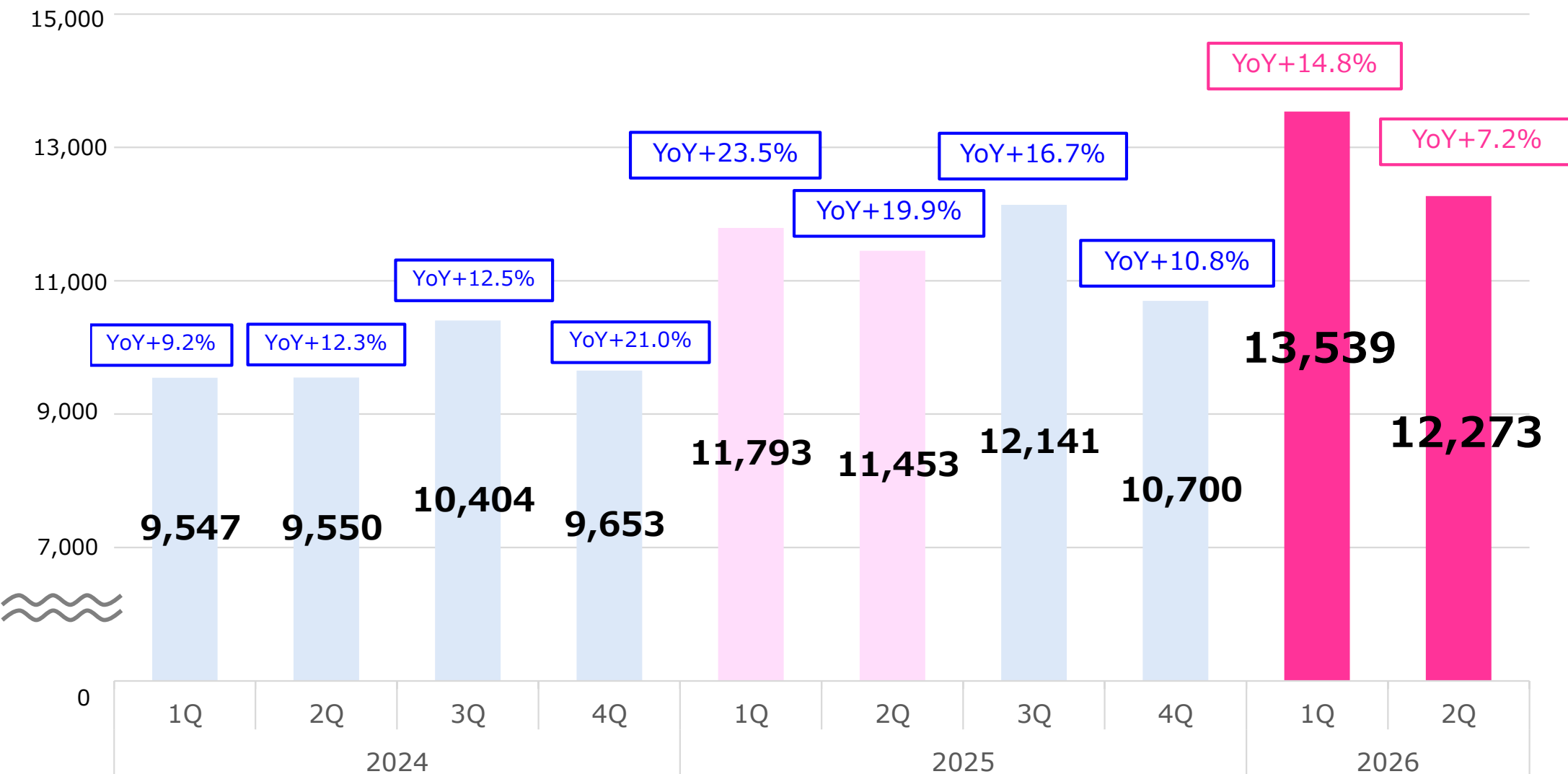
(単位：百万円)

	2025年12月期 上半期	2026年12月期 上半期	前年 同期比	計画比	
				半期達成率	通期進捗率
売上高	23,247	25,812	+11.0%	95.6%	48.5%
売上総利益(GP)	21,538	24,058	+11.7%	97.7%	49.6%
営業利益	6,238	7,106	+13.9%	97.3%	56.4%
EBITDA	6,440	7,369	+14.4%	-	-
EBITDA Margin	27.7%	28.6%	+0.9pt	-	-
経常利益	6,247	7,141	+14.3%	97.8%	56.7%
税引前中間純利益 (PBT)	6,246	7,140	+14.3%	97.8%	56.7%
親会社株主に帰属する 中間純利益	4,270	4,885	+14.4%	97.7%	56.8%

全社売上高の四半期比較

2Qは中東情勢などの不透明な事業環境により、前年同期比+7.2%と
やや成長率が鈍化

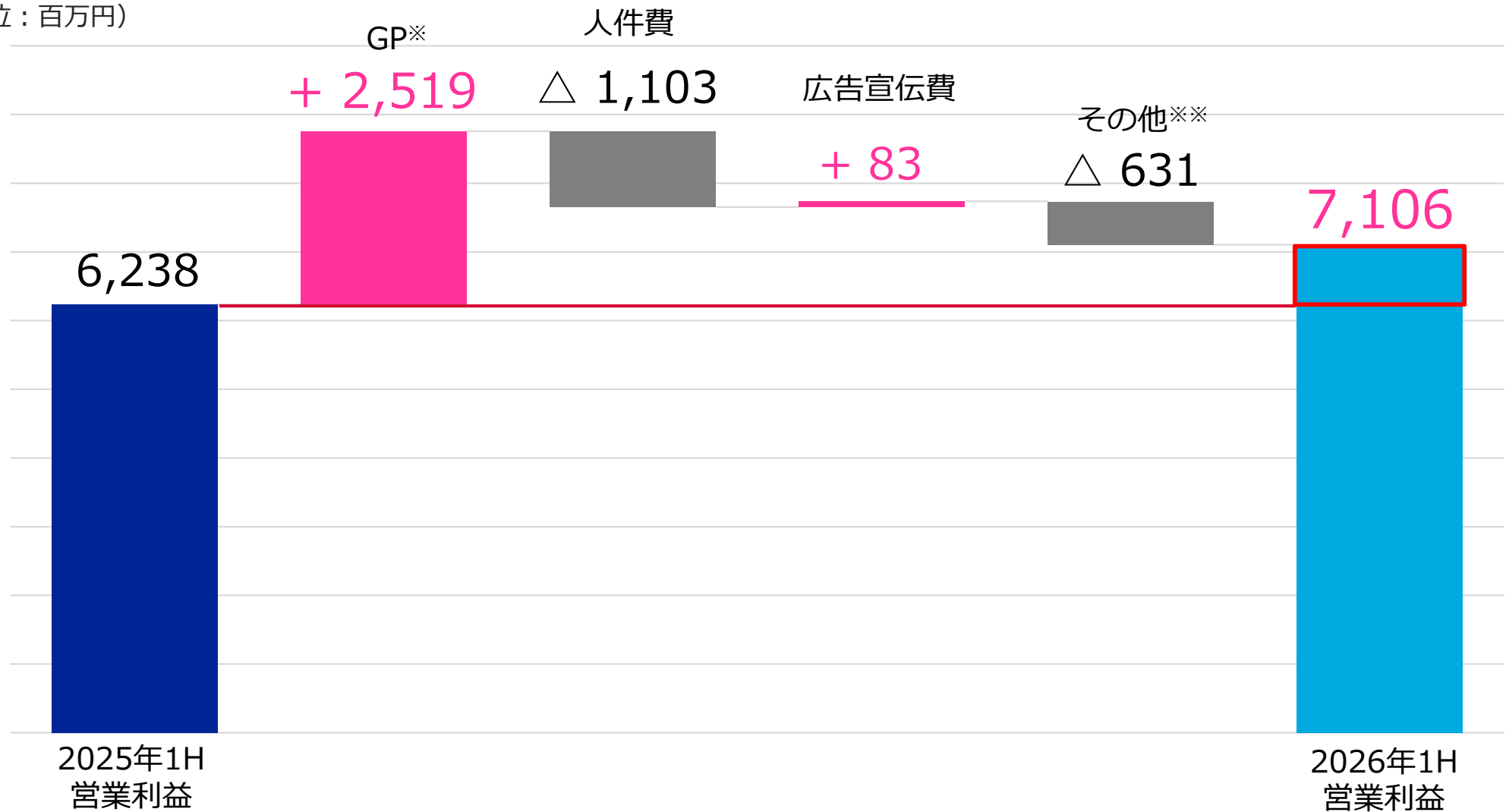
(単位：百万円)



前年同期からの営業利益の変動要因

GPの着実な増加に加え、「Minimum Cost」の取り組みによる広告宣伝費の抑制等により、営業利益は前年同期比**13.9%増**。

(単位：百万円)



※GP: Gross Profit (売上総利益) ※※ のれん償却費、システム関連費、家賃など

前年同期からの中間純利益の変動要因

経常利益の着実な増加により、中間純利益は前年同期比+14.4%。

(単位：百万円)



2026年度 上半期 セグメント別実績

国内人材紹介は過去最高の売上高、利益。

海外事業・国内求人広告事業は売上高、利益ともに着実に成長。 (単位：百万円)

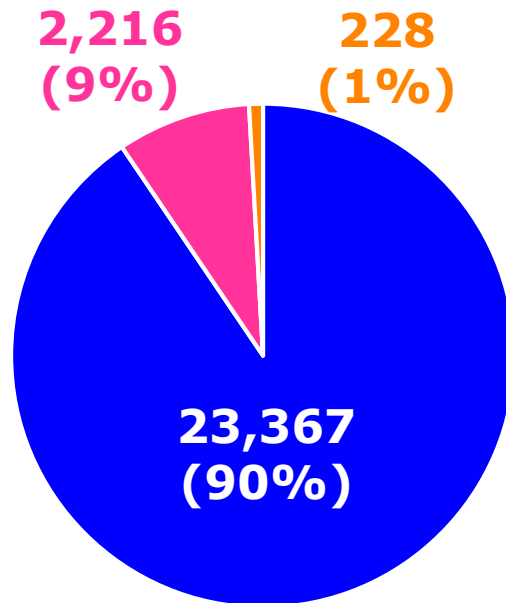
セグメント別売上高	2025年12月期 上半期	2026年12月期 上半期	前年同期比
国内人材紹介事業	21,147	23,367	+ 10.5%
海外事業	1,893	2,216	+ 17.1%
国内求人広告事業	206	228	+ 10.8%

セグメント別利益	2025年12月期 上半期	2026年12月期 上半期	前年同期比
国内人材紹介事業	6,095	6,910	+ 13.4%
海外事業	99	146	+ 47.1%
国内求人広告事業	50	82	+ 63.6%
税引前中間純利益 (PBT)	6,246	7,140	+ 14.3%

売上高の90%、利益の97%を国内紹介事業が占める

セグメント別売上高

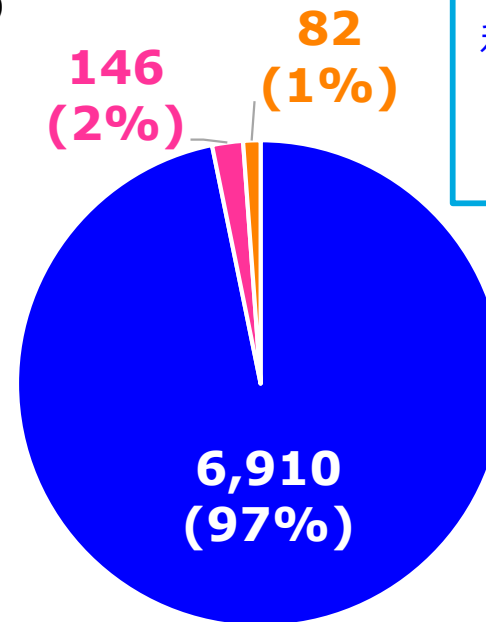
(百万円)



■ 国内紹介事業 ■ 海外事業 ■ 国内求人広告事業

セグメント別利益

(百万円)



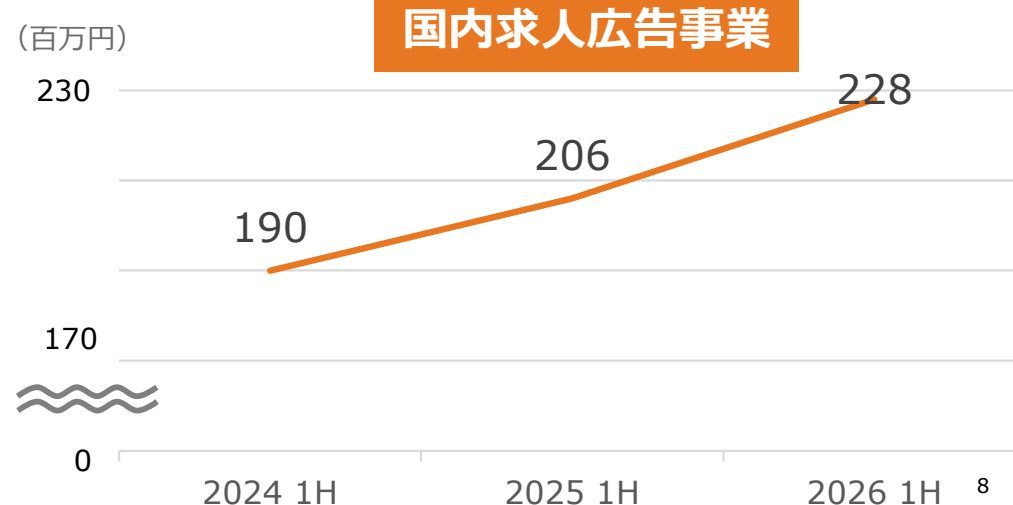
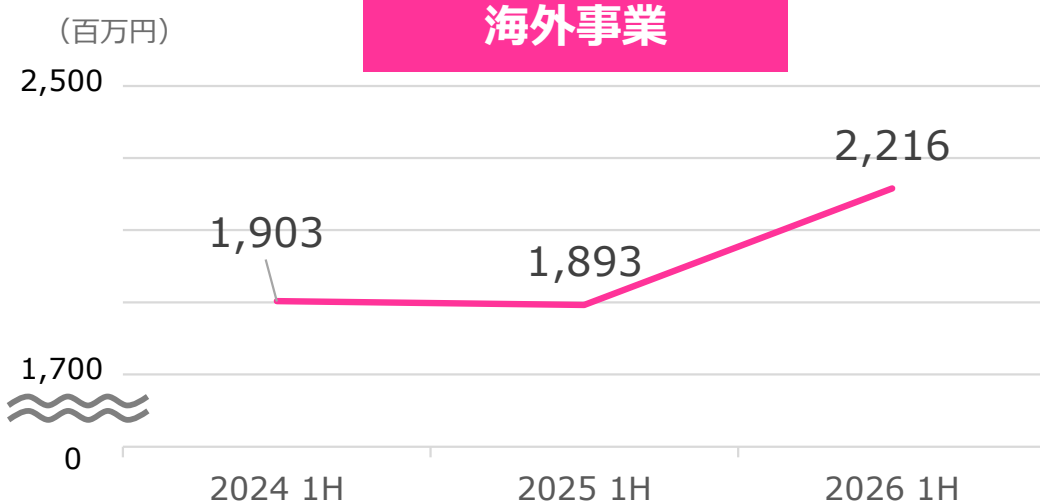
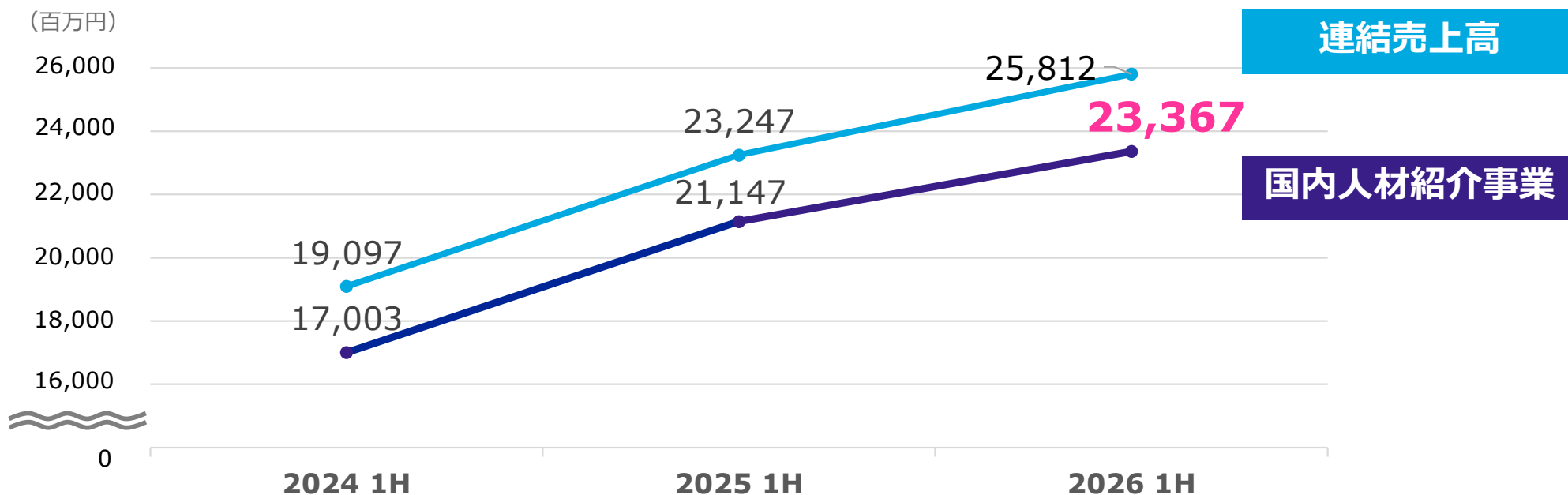
■ 国内紹介事業 ■ 海外事業 ■ 国内求人広告事業

利益の97%を国内紹介事業が占めるため、為替変動による利益影響は限定的

セグメント別売上高実績 3 期比較

主力の国内人材紹介事業の売上高は前年同期比 + 10.5%

■ セグメント別売上高実績 3 期比較



2026年12月期 第2四半期の概況・取り組み

国内人材紹介事業

- 当第2四半期連結会計期間は、製造業領域を中心に中東情勢が売上高に影響したが、4月以降、当該領域の成約状況は回復傾向にある
- 一方で、AI関連を含むIT、コンサルティング領域、また金利上昇で活況の金融領域は引き続き高い業績を堅持
- 一部職種で生成AI活用による求人数の減少が懸念されているが、当社が注力する高額年収帯は高度な専門性や意思決定を要する職種が中心であるため、これに関連する懸念はほぼなく、AI活用に注力する事業者が多い中、当社の競争優位性はさらに明確になった
- 地方マーケットにおいても高額年収帯比率を高めていくことで、収益性向上と事業規模拡大の両立を進めている

海外事業

- 国内各事業と各国の連携によるグローバル・アカウントマネジメントをさらに強化・拡大
- 求人意欲の高い日系企業の現地採用を着実に充足していくことで、事業成長を加速
- 中間連結会計期間は、売上高と利益の両面で国内人材紹介事業の成長率を上回った

国内求人広告事業

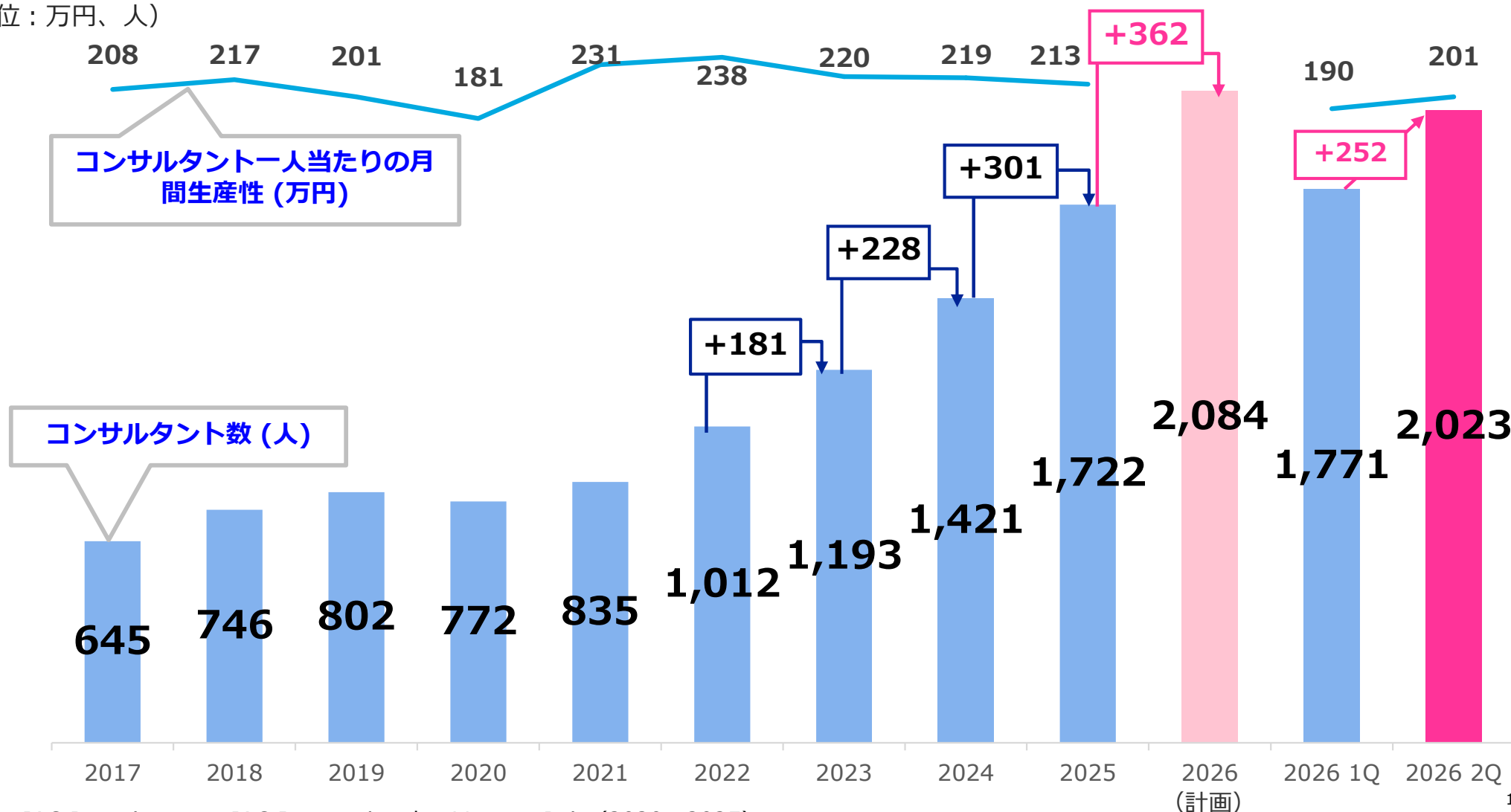
- 国内人材紹介事業、海外事業との連携強化によって求人・求職者の登録拡大を進める
- 顧客企業によるダイレクト・リクルーティングにも注力することで、売上の拡大を目指す
- 中間連結会計期間は、利益を伴った売上の拡大に向けて一定の成果を残した

国内人材紹介事業のコンサルタント数と生産性の状況

- ・ 新卒203名に加え、継続的な中途採用により、コンサルタントの増員は概ね計画通り
- ・ 2Qは1Q比でコンサルタント数が252名増加する中でも、生産性は改善

コンサルタント数と生産性の状況 (国内人材紹介事業※)

(単位：万円、人)



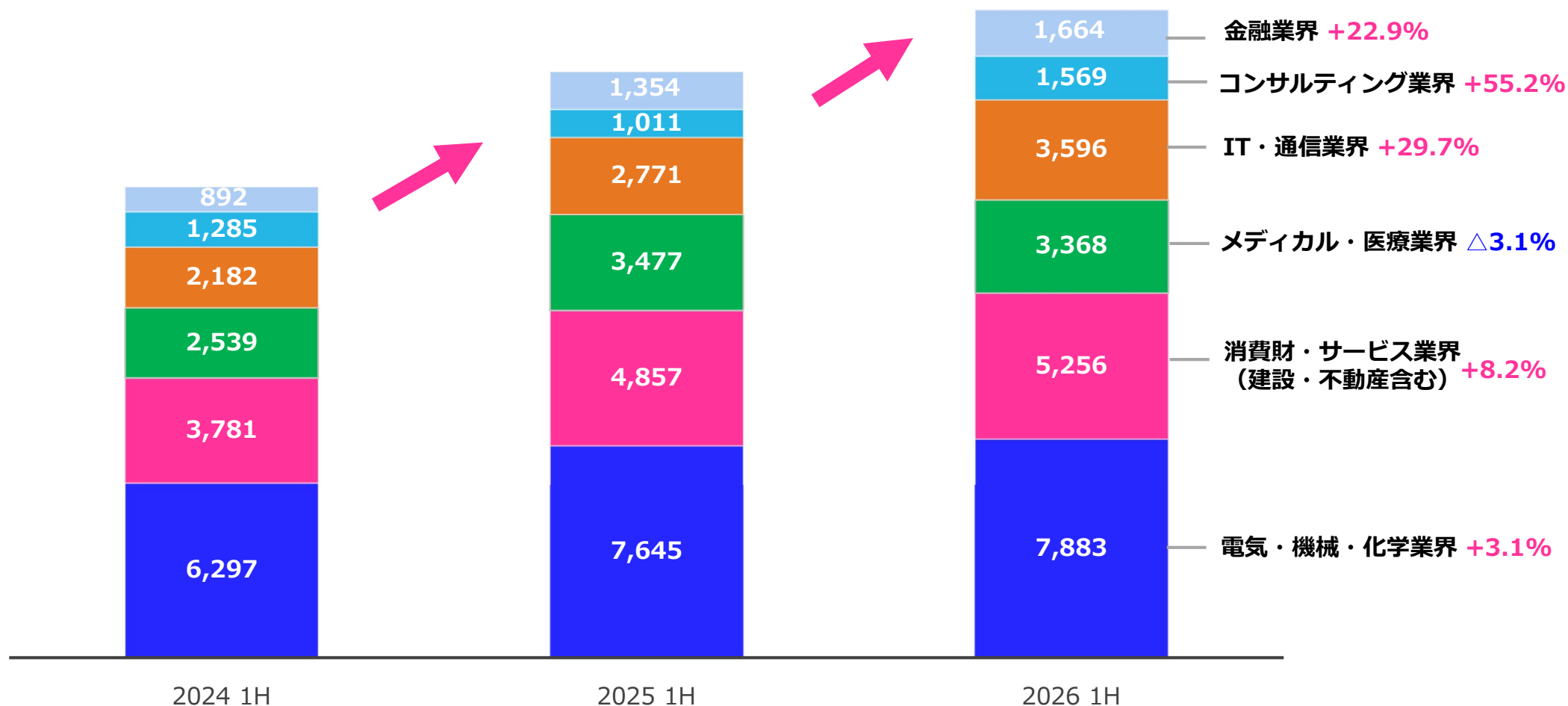
※JAC Recruitment + JAC International + VantagePoint(2020~2025)

国内人材紹介事業の業種別売上高の状況

コンサルティング業界は前年同期比+55.2%、金融業界は同+22.9%、IT・通信業界は同+29.7%と大幅増。その他の業種もメディカル医療を除く全業種で増収。

業種別売上高の過去3年上半期比較 (国内人材紹介事業※)

(単位：百万円)



※JAC Recruitment + JAC International + VantagePoint

2026年度 上半期末 貸借対照表概要

自己資本比率は72.7%と、高い財務の安定性を維持

(単位：百万円、%)

科 目	25年12月期末		26年12月期上半期末		差額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	26,790	86.7	25,383	84.6	△ 1,406
現金及び預金	23,312	75.5	20,632	68.8	△ 2,680
売掛金	2,578	8.3	3,612	12.0	+ 1,033
固定資産	4,105	13.3	4,618	15.4	+ 513
有形固定資産	656	2.1	705	2.3	+ 49
無形固定資産	756	2.4	771	2.6	+ 15
投資その他の資産	2,692	8.7	3,141	10.5	+ 448
資産合計	30,895	100.0	30,001	100.0	△ 893
流動負債	8,359	27.1	8,100	27.0	△ 258
固定負債	190	0.6	84	0.3	△ 106
負債合計	8,549	27.7	8,184	27.3	△ 365
純資産合計	22,345	72.3	21,817	72.7	△ 528
負債・純資産合計	30,895	100.0	30,001	100.0	△ 893

2026年度 上半期 キャッシュフローの状況

- ▶手元資金は今後の事業投資、配当、および不況期における従業員の雇用維持に充てることを経営方針とする

(単位：百万円)

	2025年12月期 上半期	2026年12月期 上半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,711	3,981
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 426	△ 2,408
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,224	△ 5,787
現金及び現金同等物の期末残高	18,086	11,132

2026年12月期 業績見通し

期初予想からの変更はなし

- トップラインは、AI関連を含むIT・コンサルティング領域や金利上昇を背景に活況な金融領域が引き続き高い業績を堅持していることに加え、製造業領域の成約状況も4月から回復傾向にあることから、下半期に向けて景況感は回復するものと見込んでいます。
- 当期純利益は、営業利益の増加により計画対比で概ね順調に推移。引き続きグループ全体でミドル・バックオフィスの業務改革を進めるとともにIT投資に対するROI管理を徹底し、通期計画の達成を目指す。

(単位：百万円)

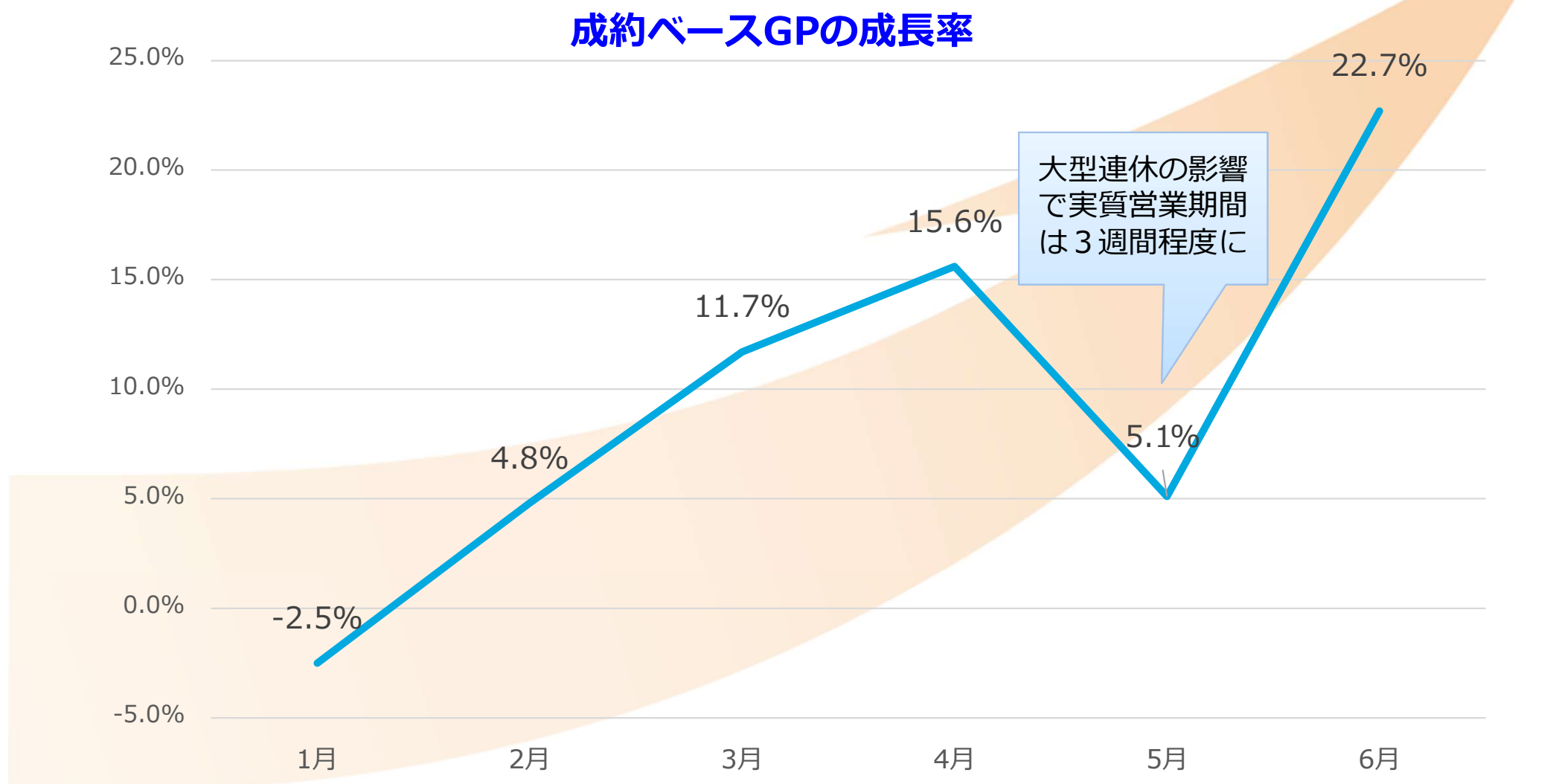
	2025年12月期 通期実績	2026年12月期 通期予想	差額	伸び率
売上高	46,089	53,200	+7,111	+15.4%
売上総利益 (GP)	42,720	48,500	+5,780	+13.5%
営業利益	11,683	12,600	+917	+7.8%
経常利益	11,709	12,600	+891	+7.6%
税引前当期純利益(PBT)	11,502	12,600	+1,098	+9.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	8,400	8,600	+200	+2.4%

【業績見通しの前提】

- 中東情勢による影響は限定的
- その他、大きな地政学リスクや経済危機は発生せず、景況感は大きく変化しない。

成約ベースのGP成長率の推移（国内人材紹介事業）

成約ベースGP成長率は、5月は昨対比で営業日が2日少なかった影響により伸び悩んだものの、2Q以降は回復傾向にあり、通期計画達成に向けて着実に進捗



基幹システムの刷新

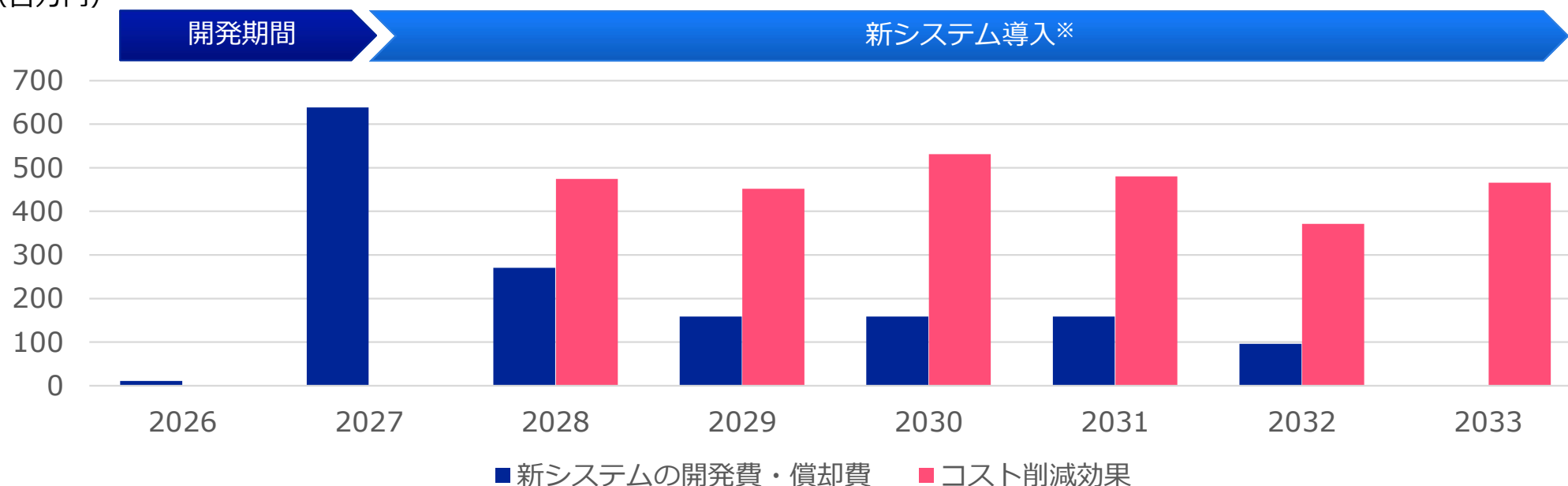
- 基幹システムを刷新し、自社開発のシステムからSaaSの活用へ

基幹システムの刷新による効果

フレキシビリティ	技術革新に伴うアップデートを迅速化
拡張性	マーケティングや社内管理データとの連携など、データを活用した施策対応が可能に
セキュリティ	最新の情報セキュリティ体制の導入と逐次アップデート
強靱性	災害時等の緊急時バックアップ体制を強化
コスト削減	システム運用のコストを効果的に削減し、導入1年目からコスト削減効果を実現

費用と経費削減効果の見通し

(百万円)



※2027年度中に稼働開始予定 (JACI:2Q、JACR:4Q)

AI活用による生産性向上

「プロがプロを紹介する」 介在価値を、AIにより最大化

AIを「補助ツール」として活用し、コンサルタントが面談・商談に集中できる環境を整備

AIが担う業務

事務作業・情報整理を効率化し、意思決定の質を高める情報を提供

例) 企業顧客との商談やキャンディデイトとの面談の事前準備作業の効率化
ミーティング後の議事録等の作成やデータ入力作業などの効率化 など

AI活用による生産性向上ロードマップ

2026年下半期

AI補助ツールの導入
と浸透

2027年（計画）

コンサルタント一人当たり
10%の工数削減

2028年（目標）

コンサルタント一人当たり
20%の工数削減

継続

AI補助ツールの継続的な開発と導入により

コンサルタント一人当たりの生産性**20%アップ**を目指す

配当政策

配当予想は期初予想から変更なし

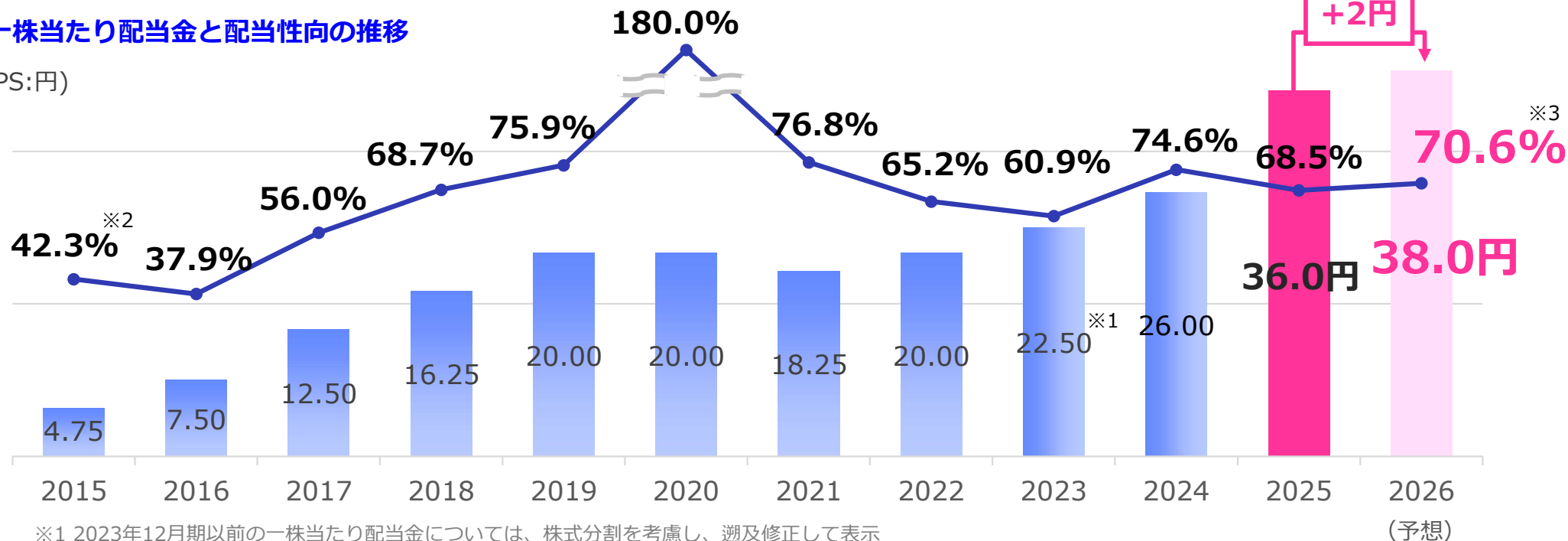
配当方針

配当性向**65%以上**を目安として配当を行う。
利益成長に伴い、安定的に増配基調を維持する。

	2025年度実績	2026年度予想	
		増配額/増減率	
DPS	36円	38円	+ 2円
DOE	27.5%	25.4%	△ 2.1pt

■ 一株当たり配当金と配当性向の推移

(DPS:円)



※1 2023年12月期以前の一株当たり配当金については、株式分割を考慮し、遡及修正して表示

※2 2015年12月期以降の配当性向は、株式付与ESOP信託口が所有する当社株式を含めて計算

※3 2026年12月期の配当性向は2025年12月期通期決算発表時（2026年2月13日）の予想値

(予想)

自己株式の取得と消却方針

- 直近の事業環境と株価状況を踏まえ、資本効率の向上と株主利益の増進を図るため、**最大300万株（35億円）の自己株式取得を決定。**
- 今後の**株式報酬付与等**で利用を見込む分を上回る自己株式は消却する方針を決定。
今回取得分も含め12月末に消却する。

取得総数・ 総額

- 当社普通株式 **300万株（35億円）** を上限とする。

取得期間

- 2026年8月13日～2026年12月31日

取得方法

- 自己株式取得にかかる取引一任契約に基づく市場買付

自己株式 消却方針

- 今後の譲渡制限付株式報酬付与等、**将来利用を見込む分を除いた株式は、原則として消却**する。

自己株式 消却予定

- 今回決定した自己株式取得分を含め、将来利用を見込む分を除いた株式を、**2026年12月末に消却予定。**

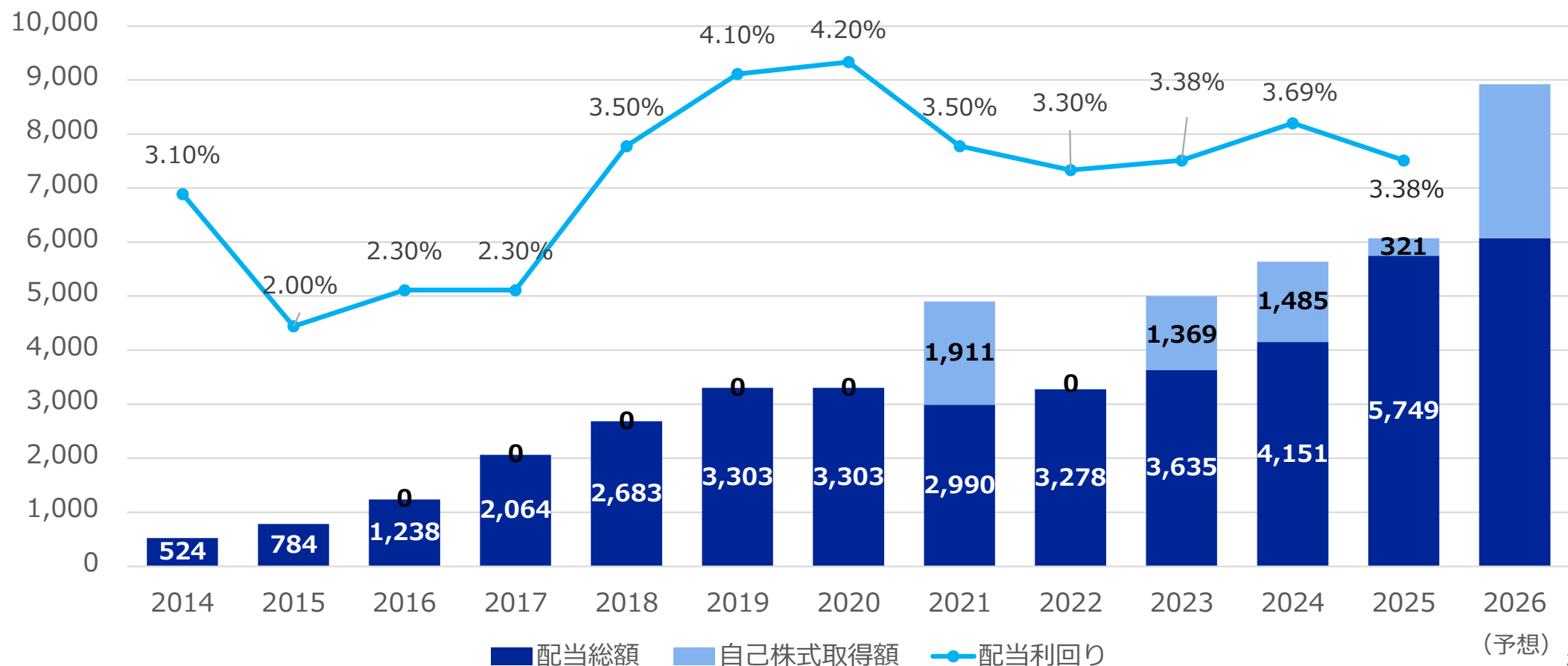
株主還元実績

今回の自己株式取得の結果、2026年度の総還元性向は100%を超える水準となる見込み

	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026 予想※	累計
配当性向	42.3%	37.9%	56.0%	68.7%	75.9%	180.0%	76.8%	65.2%	60.9%	74.6%	68.5%	70.6%	69.5%
総還元性向	43.3%	37.9%	56.0%	68.7%	75.9%	180.1%	126.3%	65.2%	83.7%	100.5%	72.3%	103.7%	80.1%

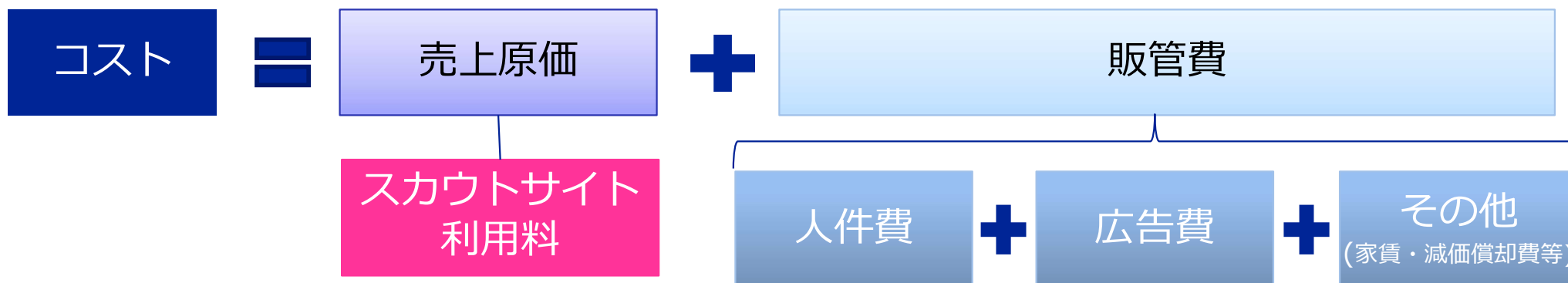
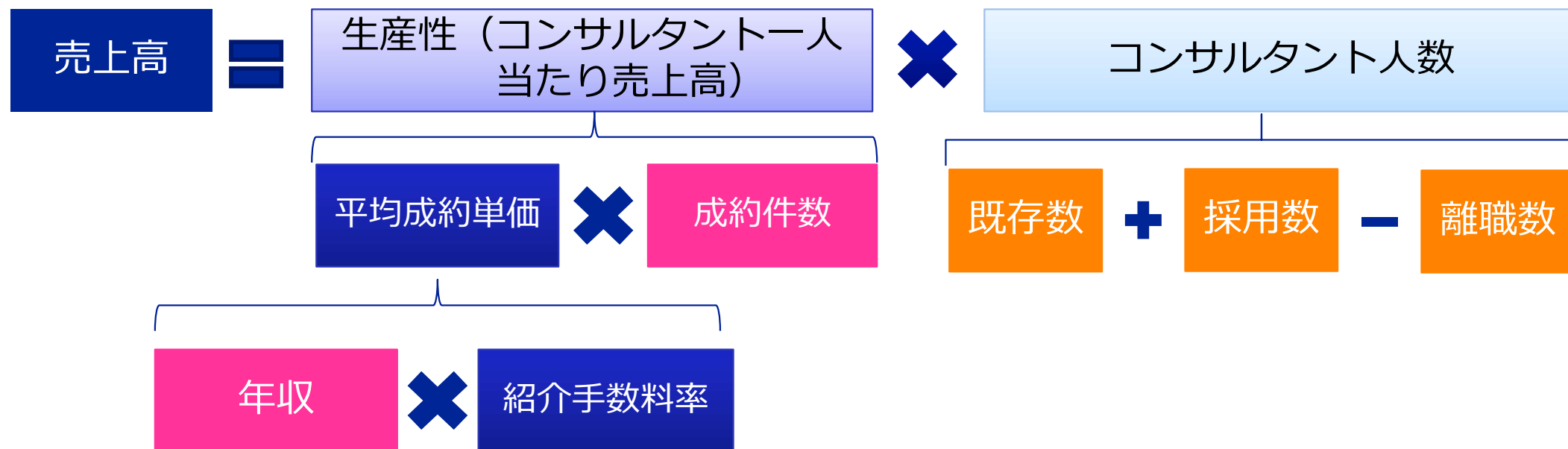
※2026年度の総還元性向は、自己株式の取得価格を1株当たり950円、取得株式数を300万株と仮定して算出した試算値です。

(単位：百万円)



Appendix

収益モデル（人材紹介事業）



株価関連指標

	2016 年末	2017 年末	2018 年末	2019 年末	2020 年末	2021 年末	2022 年末	2023 年末	2024年 年末	2025年 年末	2026年 6月末
当期純利益 (百万円)	3,269	3,685	3,908	4,354	1,834	3,882	5,029	5,978	5,611	8,400	4,885 (通期予想 8,600)
EPS：1株当たり※ 当期純利益(円)	20	22	24	26	11	24	31	37	35	52	30 (通期予想 54)
株価 (終値、円)※	329.3	546.3	467.8	485.8	473	521	607.3	650	705	1,065	854
騰落率	39.1%	65.9%	△14.4%	3.8%	△2.6%	10.1%	16.6%	7.0%	8.5%	51.1%	△19.8%
<参考> TOPIX騰落率	△1.9%	19.7%	△17.8%	15.2%	4.8%	10.4%	△5.1%	25.1%	17.7%	22.4%	17.2%
サービス業界 指数騰落率	△3.0%	28.3%	△10.1%	24.8%	13.6%	15.0%	△20.2%	15.7%	20.8%	△5.5%	10.1%
BPS：1株当たり※ 純資産 (円)	57	73	85	96	86	82	96	107	114	141	137
PBR：株価純資産倍率※	5.72	7.44	5.46	5.01	5.42	6.29	6.29	6.02	6.16	7.55	6.23
PER：株価収益率	16.3	24.0	19.5	18.2	42.3	21.7	19.5	17.3	20.1	20.1	15.8 (予想)
DPS：1株当たり配当※ (円)	7	12	16	20	20	18	20	22	26	36	38 (予想)
時価総額 (億円)	544	902	773	802	781	863	1,005	1,076	1,167	1,763	1,413

※2023年12月期以前の数値については、株式分割を考慮し、遡及修正して表示

注意事項・お問い合わせ先

本資料は株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント（以下、当社）の事業及び業界動向についての当社による現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、さまざまなリスクや不確かさが伴います。既に知られたもしくはいまだに知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に対する表明は、2026年8月12日現在において利用可能な情報に基づいて、当社により2026年8月12日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表記の記載をも更新し、変更するものではありません。

資料に関するお問い合わせは、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント 広報・IR部

電話 03-5259-6926 もしくは、メール ir@jac-recruitment.jp

<https://www.jacgroup.com/jp/index.html>